会計関係部課長会議　会議録

１　日　時　令和５年８月３１日（木）　午後１時２８分から午後２時５５分

２　会　場　愛知県自治センター大会議室

３　当番市　豊明市

４　出席者　県・・・会計課　課長　　佐藤　祐伺
会計課　課長補佐　熊崎　隆之
管理課　課長補佐　佐々木　健
管理課　主査　　稲垣　友彬
市・・・名古屋市会計室次長　吉田　茂　始め 38 名（欠席：高浜市）
市長会事務局　瀧田　崇司　成瀬　博幸

５　内　容
（１）開　　会　市長会事務局　成瀬　博幸

（２）あいさつ　会計課　課長　佐藤　祐伺
［要旨］
・日頃より県収入証紙の売り捌き事務についての協力に感謝する。
・６月の台風２号の被災市町村への寄付金募集を県ＨＰへ掲載している。今後の発災時にも活用できるので、取り組みの情報共有をお願いする。
・公金手数料の見直しについて、来年１０月からの内国為替制度運営費の公金への適用時期が近付いてきた。本日の議題ともなっているので、各市の事情は異なるが相互に情報共有をできればと思う。
・公契約条例について、愛知県では平成２８年度に施行、現在は県内１９市町で施行されている。愛知県会計局管理課が所管しているので、制定を考えている市は気軽に問い合わせいただきたい。

（３）議長選出　豊明市会計管理者兼出納室長　近藤　恒明

（４）議　　題
【議題１】金融機関からの手数料負担要請への対応について（豊橋市提出）
＜提案市趣旨説明＞

令和３年度から継続して提案している議題である。引き続き情報共有と連携に繋がる取り組みにしたい。

（１）令和６年度予算に向けて、手数料要望にどのように考えているか。

（２）指定代理、収納代理金融機関からの手数料見直しに対する対応

（３）ＡＤＰ回線への切替費用の対応

＜議長の説明＞

議題を進めるうえで、指定金融機関を三菱 UFJ 銀行としている市が多いが、地元の信用金庫の市もあり、各市で状況や要望内容が異なるため一つの方針、方策を出すことは難しいと承知おき願いたい。

（１）については、全般的には手数料見直しに容認の回答であった。しかし、検討中の考えでは「一律」か「指定金融機関の内容を上限とする」かというところであるが、やはり見直し要求を一つにすることを求めるのは難しいと考える。

（２）については、「③要望のあった金融機関のみ、個別に交渉して決定」が 20 市（53%）と多数であった。その他の個別記載の詳細等は、事後、個別に該当市へ問合せ願いたい。

（３）については、すでに各市で金額の異なる要望を受けている実態を把握している。今回の回答では、「Ａ　口座振替手数料の増額」は「③要望のあった金融機関のみ、個別に交渉して決定」が 16 市（42%）、「Ｂ　初期費用」は「③要望のあった金融機関のみ、個別に交渉して決定」が 21 市（55%）、「Ｃ月額基本手数料」は「③要望のあった金融機関のみ、個別に交渉して決定」が 22 市（58%）と多数で、各市の傾向としても個別の料金に対応することを止む無しとしていくのかなと推察します。

＜補足説明＞

なし

＜豊橋市からの追加質問＞

一宮市（１）の回答が空欄、（２）その他（３）検討中となっているが、回答できなかったことで説明できることがあれば教えてほしい。

＜一宮市回答＞

指定金融機関は三菱ＵＦＪ銀行であり、どんどん交渉が難しくなっていっていると感じている。（２）口座振替手数料や（３）ＡＤＰについて収納代理間で金額に差がある。指定金融機関にあわせて収納代理の金額も上げていくこ

とやＡＤＰ手数料については口座振込手数料と同内容だと考えているので口座振込手数料の増額で対応するよう交渉していくことも検討している。

＜豊橋市からの追加質問＞

ＡＤＰ手数料は金融機関ごとにばらつきがあり、金融機関の熱意もまちまちである。どの程度対応していくのか悩ましい。金額の妥当性を判断していくことになるが、田原市（１）の回答で「適正な費用負担額であれば支払っていく予定」としているが、適正の判断について何をもって妥当性の判断とするか教えていただきたい。

＜田原市回答＞

近隣市や他金融機関とのバランスで「適正」と表現した。UFJ 銀行からは適正を示すような資料の提出はないが、受け入れる方向でいる。

（２）「⑤その他」の回答は、概ねの方向性は指定金融機関の金額を上限として、要望のある金融機関のみを対応する予定である。

＜豊橋市からの追加質問＞

（２）（３）の選択肢で、「①一律的」か「③個別交渉」かはどのように進めていくか各市でこれからの課題になると思う。

西尾市は指定金融機関の西尾信用金庫からは見直し要望が出ていないとのことだが、収納代理等の個別に交渉とはどのような状況か。

＜西尾市回答＞

西尾信用金庫からの要望はない。西尾信用金庫は西尾市だけの指定金融機関を受けているので、他市の状況がわかっていないかも知れない。できるだけ市には協力したいと言っていただいており、経営状況によっては考えると聞いているだけで、具体的には何も出てきていない。

三菱 UFJ 銀行から、納付書収納手数料 300 円の要望が来ているが断る方向で動いている。他についても、言ってきたところだけに支払う方針でいる。

＜豊橋市からの追加質問＞

他に指定金融機関が三菱 UFJ 銀行でない、中核市の岡崎市はどのような考えか方向性を教えて欲しい

＜岡崎市回答＞

税金での負担は減らしていきたいと考えているが、口座振替手数料は受け入

れざるを得ないと考えている。ＡＤＰは口座振替を含めた手数料と捉えているので減免、軽減をお願いしたい。

１市だけで個別交渉は難しいと思うので、同じような考えを持つ市があれば連携することを検討したいと考えている。

＜豊橋市回答＞

豊橋市もＡＤＰ費用負担の対応には苦慮している。一宮市、岡崎市とは考えが近いと感じたので、今後も連携を図っていきたいと思う。

＜小牧市からの追加質問＞

（３）Ｃ月額基本手数料について、豊橋市と豊川市が「④負担しない」と回答しているが、金融機関と協議した結果で回答しているか。

＜豊橋市回答＞

市の政策決定として負担しない方針である。相手方とは今後協議する。

ＡＤＰの月額手数料は口座振替手数料の負担で対応しているとの考え方である。

＜豊川市回答＞

指定金融機関の豊川信用金庫から要望がないので、そこが明確でないため負担しないというスタンスでいる。

＜愛知県からのコメント＞

県は指定金融機関である三菱 UFJ 銀行からの要望を受けて検証中である。適正な負担となるように検証しているが、対応方針は決定していないので引き続き検討していく。

【議題２】公金手数料有料化について（春日井市提出）

＜提案市趣旨説明＞

令和６年度からの手数料有料化につき、会計管理者は予算執行権がないため各課へ予算計上すると考えるが、各市の状況を教えて欲しい。また、手数料負担削減についてもよい方法があれば知りたい。

（１）窓口収納手数料及び振込手数料の予算執行部局は。

（２）予算執行手法（件数把握方法）

（３）手数料削減に向けた対策は。

＜議長の説明＞

先に回答結果を報告する。（１）①窓口収納手数料は「ア　会計部局」16 市（42%）、「イ　歳入の担当部署」６市（16%）、「ウ　その他」16 市（42%）。②振込手数料は「ア　会計部局」21 市（55%）、「イ　歳入の担当部署」４市（11%）、「ウ　その他」13 市（34%）。

（１）（２）については、これまでの予算執行実績が大きく影響を及ぼすものと考えるので、各市で状況が分かれているのが実情である。これを踏まえて検討されると思うが、どちらが担当するとしても新たに発生する事務の煩雑さが課題となる。

（３）については、０円からの費用発生で、数千万円規模となるため負担が大きい。削減案は名寄せ、職員旅費の半年払い年１回払い、パーチェシングカード払い等が思いつくが、支払回数を減らすことと事務簡略化が目標となる。

＜補足説明＞

なし

＜春日井市からの追加質問＞

振込手数料削減に向けて名寄せ払いとした場合の振込明細についての状況や検討事項を教えていただきたい。

＜豊橋市回答＞

名寄せ払いは検討中である。当市の支払いシステム（NEC プライム）に機能があり PDF で明細も発行できるが、業者からは明細の問合せが出ることは懸念している。紙での提供となると郵送コストが新たな課題となる。クラウド上で通知できれば有効な方法になると考えている。

＜田原市回答＞

名寄せ払いをしている。明細が出るのでＦＡＸで業者に通知している。

＜東海市回答＞

一部（財務会計システムでの対応）のみ名寄せ払いをしている。明細は伝票ごとに発行され業者に送付している。

＜豊明市回答＞

導入しているシステムによって状況は異なると思う。名寄せができるできない、明細が出る出ないもシステム次第である。

豊明市では現在も明細は出していないので、名寄せ払いを打診した業者からは「これ以上まとめて入金されては、明細がわからないのは困る。」と言われている。

＜小牧市回答＞

現在は課ごとに名寄せしており、支払者に「〇〇課」と印字されるので問題はない。今後のシステム改修では債権者ごとにまとめていき、明細は、市内業者は受け取りに来てもらい、市外業者は郵送にする予定でいる。

＜豊橋市回答＞

明細への対応についてシステムを紹介しておく。クラウド上での交換ファイル機能で「らくらく明細」と「コクヨ」の２業者を承知している。

＜愛知県からのコメント＞

手数料負担の検討は、事務の合理化及び件数の削減など負担の軽減と並行して行うべきと考える。

県としても指定金融機関と意見交換して、自治体と金融機関の双方に負担軽減が図られることを念頭に検討していく。

【議題３】準公金について（豊川市提出）

＜提案市趣旨説明＞

今年の１月下旬にスポーツ課所管のマラソン実行委員会で不正な金銭の引き出しがあった。検証委員会で「準公金の取扱い規定がないことが問題」と指摘があったため、７月１日に規程を制定した。その際に、他の自治体の制定状況を調べ、17 団体を確認したが、県内の情報が少なかったので把握したい。

＜議長の説明＞

資料３にあるように、規定を制定しているのは豊橋市、豊川市、愛西市の３市である。全庁で総括、とりまとめを行っている部署があるのはそのうちの２市である。

＜補足説明＞

なし

＜豊川市からの追加質問＞

弥富市のホームページで関連しそうな内容を知ったが担当部署や成果をお

聞かせいただきたい。

＜弥富市回答＞
　令和４年に不適切な処理が発覚した。適正化検討委員会を立ち上げて調査、検証を行い、そのうえで取扱い指針を策定して職員に周知した。

＜議長＞
　今回は規程についてのお尋ねということで、弥富市は指針であるため回答されなかったということ。

＜県からのコメント＞
　県では実行委員会等の係わりは、財務会計規則に準じてそれぞれの部署で一定のルールを定めていると聞いている。全庁的に取りまとめている部署は把握していない。
　県でも過去には不祥事があった。その時の検証では一人の担当者任せにしていたことが発生原因であった。再発防止策としては、公金、準公金に係わらず複数職員が関与する体制づくりだと思う。

【議題４】パーチェシングカードの導入状況について（豊川市提出）
＜提案市趣旨説明＞
　昨年度も聞いたが、昨年からどれくらい増えたか把握したい。豊川市では昨年度導入を検討したが様子見とした。今回の回答で導入状況が見えてきたので、必要があれば個別に問合せさせていただきます。

＜議長の説明＞
　各市の導入状況は資料４のとおり。「①導入済み」が 11 市（29％）、「②導入予定」が３市（８％）、「③検討中」が６市（16％）、「④未定」が 14 市（37％）です。導入済みの場合は導入時期も記載してありますので、必要な市に直接お聞きください。

＜補足説明＞
　なし

＜愛知県からのコメント＞
　県での導入は未定。今後の手数料有料化の流れを踏まえて、採用される可能性もあるかと考えている。

【議題５】地方税共同機構の入金について（清須市提出）
＜提案市趣旨説明＞
　５月末から６月にかけて入金が遅れたが、各市がどのように対応されたか知りたい。

＜議長の説明＞
　各市からの回答は、「予定の日付通り処理した。」、「遅れた入金日に修正して処理した。」の２通りに分かれている。一部の市では入金後に本来の日付に修正したところもあった。
　当時は連日の発生で、対応にバタバタとしたが、その後遅延は改善されたようだ。

＜補足説明＞
　なし

＜愛知県からのコメント＞
　税務課へ聞取りした。５月に自動車税の入金遅れがあったため、入金日をもって歳入としたと報告を受けた。
　今回の案件では出納閉鎖期日を跨ぐことがなかったこと、今後は生じないような対応が済んでいる旨の報告を地方税共同機構から受けていると聞いている。

【議題６】その他
＜議長＞
　会全体を通しての意見、質問等があればお聞きする。

＜小牧市からの意見＞
　回答の作成につき、一部の市で「未定」、「検討中」がある。きちんと回答するよう市長会から指導して欲しい。

＜市長会事務局からの回答＞
　今後はさらに回答を見させていただきます。

＜議長＞
　せっかくの情報交換の機会なので、できるだけ詳細な回答をしていただくようお願いする。

＜豊橋市の質問＞

昨年の会議で、県からの挨拶で話しのあった「電子契約」についてのスケジュールや市町村の係わりを教えて欲しい。

＜愛知県の回答＞

今年の 10 月から電子契約の導入が決定している。すべての契約書ではなく、できるところからやっていく。紙をなくす、手間をなくす視点から電子契約にしたものは契約伺い、支出決定伺いも電子決裁でやっていく方針で動いている。

＜豊橋市の追加質問＞

それは県の内部事務としての話か。市町村の共同利用は考えているか。

＜愛知県の回答＞

今はそのような話はない。

＜豊橋市の追加質問＞

勉強したいときはどこに問い合わせればよいか。

＜愛知県の回答＞

ＤＸ推進室へ問合せ願いたい。

（５）次年度当番市の決定　日進市

（６）閉　会　市長会事務局　成瀬　博幸